

議 事 要 旨

開催概要	
名 称	第 18 回 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会
日 時	令和 3 年 12 月 2 日 (木) 午後 2 時 00 分～午後 4 時 20 分
場 所	万代市民会館 4 階 403・404 大研修室
委 員	中村 美香 (特定非営利活動法人まちづくり学校 事業推進部 コーディネーター) ※会長 西垣 勝 (新潟日報社 企画総務局次長 兼 資産管理運営企画部長) 高松 智子 (ユニバーサルカラープランナー協会 会長) 高橋 邦夫 (特定非営利活動法人地域インフラ研究会 理事長) 小沢 謙一 (新潟商工会議所 事業部長) 宮本 悠紀子 (新潟市中央区自治協議会 委員) 小川 純子 (国土交通省北陸地方整備協 信濃川下流河川事務所 事務所長)
事 務 局	新潟市 (まちづくり推進課) 国土交通省北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所
施設使用契約者	株式会社 スノーピーク
オブザーバー	鈴木 寿行 (ミズベリングやすらぎ堤研究会 代表)

議事内容

■議題 1 : ミズベリング信濃川やすらぎ堤 2021 の実績報告について 【資料 1】

委員からの主な意見は、以下のとおり。

- ・ Facebook や Instagram などの SNS において、「若年層のフォロワー数」が前回より減ったことに関して、年齢層に応じた発信内容や方法の工夫を検討したほうがよい。
- ・ 天候が良い週末など、利用者が多く訪れる条件がそろった日 (または時間) では、「席数が足りない」状況が生じたため、席数や利用スペースを増やすなど、状況や利用者のニーズに柔軟に対応できる体制があるとよい。(イベントスペースを活用した焚火ラウンジでの対応など) など

■議題 2 : 事業評価について 【資料 2-1～資料 4】

委員からの主な意見は、以下のとおり。

- ・ 今年度のミズベリングがこれまでで最もマネジメントされていたと評価している。
- ・ コロナ禍でもミズベリングを開催できたことは、新潟の「やすらぎ堤」だったからこそではないか。
- ・ アウトプットだけではなく、既に取り組んでいる自発的な清掃活動など、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」ならではの取組内容やそのプロセスについて、「新潟スタイル」として広くアピールできるとよい。それにより、県内外の方からより注目していただけるのではないか。
- ・ 子ども連れのファミリー層が安心して楽しんでもらえるように、「子どもが過ごす場所」があるとよい。 など

■議題 3 : 今後のスケジュールについて 【資料 5】

了承を得た。

会議資料

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員名簿 ・ 資料 1 実績報告書 ・ 資料 2-1 利用者アンケートの結果 ・ 資料 2-2 利用者アンケートの単純集計 (2021) ・ 資料 2-3 利用者アンケートのクロス集計 (2021) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 2-4 利用者アンケートの単純集計 (2019)・資料 2-5 利用者アンケート用紙 ・ 資料 3 取り組み成果のとりまとめ (R3 年度) ・ 資料 4 事業評価シート ・ 資料 5 今後のスケジュール |
|---|--|